

日本共産党

高槻市議員

きよた 純子



2018年6月14日
NO. 72

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子
連絡先：議員団控室
TEL072-674-7230 FAX072-674-3202
上本町3-25 TEL/FAX.676-5068

道徳の教科書について

今年度は中学校教科書が選ばれます

道徳の教科書は、検定教科書を使用して、国の考え方で子どもたちを評価するもの。小学校で今年4月から始まり、中学校は来年4月からの実施です。教科書によっては、「自己犠牲」「公共の精神」を強調している教科書もあります。また、22徳目ごとに、数値で子どもに自己評価をさせるものや、一つの考えに誘導する内容もあり問題です。「人権・平和・共生」を大切にしている「より良い教科書」が選ばれることが大切です。

中学校教科書は8社から選ばれますが、どの教科書を使うかは、保護者や教職員、市職員で構成される教科書選定委員会の意見を参考に教育委員会が決めます。市民意見の反映は、6月～7月はじめまで中央図書館（6月6日～7月6日まで）と教育センターで中学校「道徳」教科用図書の見本の展示会が行われます。教科書を読み、採択して欲しくない教科書名、採択して欲しい教科書名、理由を書くことができます。

今年度の所属委員会が決まりました

- 常任委員会 文教市民委員会
- 特別委員会 地方分権推進特別委員会
- 社会福祉審議会 高齢者福祉専門分科会
- 奨学生選考委員会

外出困難者への支援について

歩いてバス停まで行くことが大変で、通院などで外出する時にはタクシーになるとお聞きすることが多く、外出費用に困っている人が増えているように思います。ここでは、外出支援について紹介します。

重度障がい者福祉タクシー利用券

対象者は身体障がい手帳1級又は2級（障害種別による）、体障がい3級、療育手帳A、精神障がい者保健福祉手帳1級。所得基準は「市町村民税所得割非課税世帯」が対象です。

所得基準の見直しが必要です

この制度は、

2013年7月に対象者拡大と同時に所得基準が市民税非課税のみに改悪されました。結果、2014年度と制度変更前の2012年度の利用実績を比べると（新たに対象になった体障がいと精神障がい者を引いた人数で）1599人も減っています。

社会福祉協議会の移送サービス

車いすで生活している外出困難者が利用できる外出支援です

● 市内在住の障害手帳所持者や介護保険利用者などで、車いすで生活している人が対象です。

● 車いすの操作ができる運転ボランティア（関西STS連絡会の講習を受けた）がスロープ付き自動車で外出を援助します。運転ボランティアは介助はできません。介助人1名（家族が付添えない場合は介護ヘルパーや知人）が必要です。

● 事前に登録が必要で、登録料は年間1200円。利用料金は1乗車につき、2km以内で300円。2km～6km以内で500円。30km～40km以内で3000円。40km以降10kmごとに500円を加算。※営利を目的としておらず、利用料金は車両の維持管理に使用。予約でいっぱいの際は時間調整をお願いする場合もあります。お問い合わせ 電話番号… (674) 7496



安心・安全の ネットワークづくりについて

国が責任を持って社会保障制度を充実させ、人間らしく暮らせる社会を実現することが必要です。同時に、高齢者を地域でささえる安心のネットワークを築くことが求められます。先日、見学させて頂いた2つの地域の見守り活動と市の緊急通報装置を掲載します。

富田団地自治会

住民とのつながり大切に した取り組み

2001年に同団地で2人暮らしの高齢者夫婦で夫が病死した後

に認知症の妻が衰弱死される事故がありました。同自治会では今後起こりうる大きな問題として、全住民に緊急アンケートを実施。高槻市にも高齢世帯の実態把握や対策を求める要望書を提出されま

した。現在は、自治会独自の見守り活動を実施されています。見守り支援を希望するひとり暮らし高齢者には「緊急連絡先・安否確認の登録カード」を記入して

もらいます（高齢者以外でも希望すれば登録可）。登録カードがあることで、近所の人から「最近見かけない」と相談された時に親戚の情報があることで迅速な安否確認が可能と

いうことです。その他にも、自治会独自の「うの花喫茶」は毎週水曜、土曜日に実施し、自治会員は100円（自治会員以外は150円）でコーヒーが飲めます。

富田団地自治会も加入している玉川・牧田地区福祉委員会では、さまざまなお取組がこなわれています（上記参照）。「子ども達のふるさとづくり」、「高齢者の交流の場」をつくることを大事にしているとのことでした。

玉川・牧田地区福祉委員会の行事

- ①食事会=65歳以上の一人暮らしの方が対象（第3木曜日/1回200円）
 - ②子育てサロン=0歳～5歳までの幼児と保護者を対象に、子育ての相談・お遊び（第3水曜日/無料）
 - ③ますます元気体操=65歳以上の方（毎月第4月曜日/無料）
 - ④見守り=22人のボランティアがご家庭訪問（対象者68人）。月1回、情報の提供や安否の確認
 - ⑤ふれあい喫茶=（毎週月曜日/コーヒー1杯150円）
- これらの行事以外に、お花見会、お月見会、七夕、クリスマス会やコミュニティセンターと共催でのジャガイモ堀り・スイカ祭り・大根収穫祭などがあります。

高槻地区福祉委員会

相談体制・交流の場充実 にむけた取り組み

高槻地区では地区住民が「明るく住みよい、人に優しい街づくり」を目標に計画をたてています。高齢者の地域支えあい事業では、一人ひとりが安心して生活できる街づくりのため様々な活動をされています。

高槻地区のふれあい喫茶を見学 させて頂きました（6月7日）



高槻地区のふれあい喫茶は今年で4年目。挽いたコーヒー豆から淹れたおいしいコーヒー（お菓子付き）が100円で飲めます。地域の人だけでなく公民館利用者も利用しており、多い日は50人くらい訪れるとか。訪れている方にお話を聞くと、「和気あいあいと世間話から政治経済の話まで交流できて楽しい」とのこと。ボランティアの方からは「みんなが顔見知りになれる。やっている意味がある」とのお話をお聞きし、ふれあい喫茶は居場所として大切な役割があると思

緊急通報装置は 高齢者世帯（2人暮らし）も設置可能

緊急通報装置は、65歳以上の高齢者が対象です。緊急に援助が必要なときにボタンを押すと、委託先の警備会社に通報され、安否確認後、状況に応じて消防署や警察などに要請を行います。

課 電話番号
(674) 7166

ひとり暮らしのみに限定の熱感知センサー 必要な場合は2人暮らしでも設置を

熱感知センサーは一人暮らしの高齢者のみを対象にしています。2人暮らしの高齢者世帯でも、同居している人が寝たきり状態など、実質一人暮らしの高齢者には、熱感知センサーを設置できるようにするべきです。

きよた純子

定例・市政相談会

第3(木)午後2時～4時

第4(木)午後2時～4時

場所：八幡町1-33
TEL：673-0002

場所：川添2-3-12
TEL：692-0144

事前に電話で
ご連絡ください
676-5068